

みずほCustomer Desk Report 2018/12/04号(As of 2018/12/03)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.65
TKY 9:00AM	113.77	1.1342	129.03	GBP/USD	1.2750
SYD-NY High	113.87	1.1379	129.38	AUD/USD	0.7373
SYD-NY Low	113.38	1.1319	128.55		
NY 5:00 PM	113.65	1.1353	128.99		
NY DOW	25,826.43	287.97	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,441.51	110.98	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	2,790.37	30.20	米国2年債	2.8200	2.44bp
日経平均	22,574.76	223.70	米国5年債	2.8150	▲0.68bp
TOPIX	1,689.05	21.60	米国10年債	2.9652	▲2.72bp
シカゴ日経先物	22,635	215	独10年債	0.3040	▲0.85bp
ロンドンFT	7,062.41	82.17	英10年債	1.3105	▲5.10bp
DAX	11,465.46	208.22	豪10年債	2.6200	3.30bp
ハンセン指数	27,182.04	675.29	USDJPY 1M Vol	5.97	▲0.38%
上海総合	2,654.80	66.61	USDJPY 3M Vol	6.69	▲0.18%
NY金	1,239.60	13.60	USDJPY 6M Vol	7.23	▲0.20%
WTI	52.95	2.02	USDJPY 1M 25RR	-0.70	Yen Call Over
CRB指数	183.51	1.77	EURJPY 3M Vol	8.28	▲0.15%
ドルインデックス	96.97	▲0.31	EURJPY 6M Vol	8.70	▲0.23%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月3日	17:55	独 マークイット製造業PMI・確報	11月 51.8	51.6
	20:30	米 クラリダFRB副議長 講演「低過ぎるインフレにリスクが傾いている」		
	23:45	米 マークイット製造業PMI・確報	11月 55.3	55.4
12月4日	00:00	米 建設支出(前月比)	10月 -0.1%	0.4%
	00:00	米 ISM製造業景況指数	11月 59.3	57.5
	03:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演「今後の利上げには慎重になるべき」		

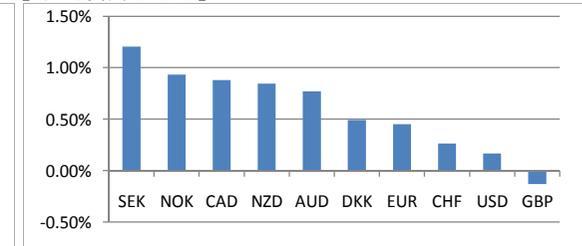
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月4日	12:30	豪 RBAキャシュレート	-	1.5%
	18:15	英 カーニー-BOE総裁 講演	-	-
	18:30	英 マークイット建設業PMI	11月 52.5	53.2
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	10月 0.5%/4.5%	0.5%/4.5%
12月5日	00:00	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	03:00	英 プリハBOE委員 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.20-114.00	1.1300-1.1400	128.50-129.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は週末にトランプ大統領と習近平国家主席が新たな関税発動を見送り、貿易戦争を悪化させないと合意したことからオセアニア時間に113.87まで上昇。しかしその後は根本的な問題解決にはなっていないとの見方からじりじりと113.38まで軟調推移の展開。その後反発するも、FRB高官からのハト派発言で上値を試す展開とはならず、113.65でクローズした。
本日のドル円は動意に欠ける展開を予想する。明日はパウエルFRB議長の講演やページブック、ADP雇用統計等の発表が予定されている。本日は材料待ちとなる中、明確な方向感には出にくいと予想。113円台前半から113円台後半でのレンジ相場となろう。

東京	週末に行われた米中首脳会談で、トランプ大統領と習近平国家主席が新たな関税を一時的に見送り、貿易戦争を悪化させないと合意したことを受けてドル円は金曜日のNYクローズ対比上昇して取引を開始。オセアニア時間、ドル円は日中高値113.87まで上昇し、113.77レベルで東京時間オープン。しかし米中間の問題が根本的に解決されたわけではないとの見方からドル円は積極的に上値を試す展開とはならず、じりじりと軟調推移の展開。結局、東京時間のドル円はほぼ一貫して下落し、113.52レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.52レベルでオープン。東京時間の流れを引き継ぎ、ドルが売られる展開。安値113.38まで下落後、113.56レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1366でオープン。「イタリが財政赤字目標をGDPの2%に引き下げを検討」との報道が伝わり、イタリア財政問題の懸念後退から高値1.1379まで上昇。しかしその後は独金利が低下する中、1.1319まで軟調に推移し、1.1334レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2781レベルでオープン。離脱案が採決で否決される可能性があるため政府が採決を見送るのではないかと観測が浮上していたが、ジャビッド英内相がEU離脱案を巡る議会採決を予定通り今月11日に実施すると表明。離脱案が廃案となり、無秩序な離脱に繋がるとの思惑からポンドドルは1.2708まで下落。1.2719レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	週末の米中首脳会談では両国の追加関税発動が当面見送られることになり、米中貿易摩擦激化の懸念後退から、海外市場のドル円は113.87まで上昇。しかし、合意内容は対中追加関税の発動が90日延期される等、根本的解決にならず、その後は上値重く推移。安値113.38まで下落し、結局113.56レベルでNYオープン。NY午前中は113.46-113.61の狭いレンジでもみ合い。米11月ISM製造業景況指数は市場の予想を上回ったがドル円の反応は限定的。NY午後は買い材料が見られなかったものの、113.71まで上昇。しかしカプリ・ミネアポリス連銀総裁が「金利について過度な利上げはリセッションを引き起こす恐れがある」と述べており、先週のパウエルFRB議長をはじめ、FRB高官のハト派発言が目立つ中、上値が重くすぐに反落。NY終盤は113.60近辺で方向感なく推移し113.65レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1334レベルでNYオープン。NY朝方は株高を受けたユーロ円の上昇にサポートされ1.1362まで上昇。その後、新規材料がない中、1.1353レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:田家